

建設業における仮設機材に起因する 傷害災害発生状況 (8) ～機材センター～

一般社団法人 仮設工業会 事務局



はじめに

本会の会報の平成25年10月号から下記のとおり掲載しています。

- (1) 建設業における仮設機材に起因する死亡災害発生状況 [平成25年10月号・災害の概要]
- (2) 建設業における仮設機材に起因する死傷災害発生状況 [平成26年1月号・平成22年・機材センター]
- (3) 建設業における仮設機材に起因する死傷災害発生状況 [平成26年2月号・平成22年・脚立]
- (4) 建設業における仮設機材に起因する死傷災害発生状況 [平成26年3月号・平成22年・梯子]
- (5) 建設業における仮設機材に起因する死傷災害発生状況 [平成26年4月号・平成22年・つり足場]
- (6) 建設業における仮設機材に起因する死傷災害発生状況 [平成26年5月号・平成22年・移動式足場]
- (7) 建設業における仮設機材に起因する死亡災害発生状況 [平成26年7月号・平成24年死亡災害]

今回は、機材センターにおける事故が多いことから、厚生労働省のデータベースから、機材センターに関係すると考えられる事例について紹介します。なお、厚生労働省のデータベースは、休業4日以上のものについて災害発生時毎に全事例のうち、およそ1/4を無作為に抽出したものになっています。機材センターにおける災害発生事例を参考にして、機材センターにおける災害防止や教育等にご活用ください。

■ 機材センターに関係すると考えられる事例

今回は、平成23年に発生した機材センターに関する傷害災害を仮設工業会事務局において取りまとめたものです。

① 整備・修理・整理等作業に関する事例

No.	傷害災害発生状況 (平成23年)
1	本社資材センター内において地上より約3mの上にある単管置場に各現場より返ってきた単管等を片付整理していた。単管(長さ2.5M径48.6φ重さ6.83kg)2本を上作業員に手渡した際に上の作業員がバランスをくずして単管から手を滑らせて1本だけ本人の鼻のところへ落下して骨折した。
2	資材置き場で資材の片付けをしていた。電動丸ノコで木材を切断していたが、丸ノコがはねてしまい、手を放してしまった。そこに撥ねた丸ノコが降ってきて、動いている刃が右手親指に当たり、裂傷を負った。
3	事業場内の資材置場にてくさび足場の支柱3.6mを資材整理していたところ、1.2m位積み重ねてあった支柱3.6mが1本倒れて、支柱3.6mに付いている爪が右手の薬指に当たり骨折した。
4	会社、資材置場で整理作業中、A支柱の荷崩れで指を挟んでしまい、負傷した。
5	A資材置場にて角パイプ整理中、荷崩れが発生し、右手親指つけねに角パイプが当たりケガをした。
6	資材置場における資材の整理片付け作業で、左手に脚立を持ち移動している際につまづき転倒。転倒した際に脚立と地面に指を挟まれ被災した。

7	資材置場で単管を設置するため、1人で作業中に、足元が不安定だった資材パイプなどの上で足を滑らし転倒して、間切のための丁張杭に股間を打撲した。
8	A社の資材置場にて片付けをしていた時、アッチ(鋼製布板)の積んであるところを掃除した時にあやまって落下させてしまい足に落とし負傷した。
9	当社資材置場にて管材等資材を整理している際に、足場パイプが柵からくずれ落ちてきて、右足をはさんでしまいひざを負傷した。
10	資材置場で足場材料を片づけ中、足場材料を積み重ねようとした時材料と材料の間に右手小指を挟み骨折した。
11	会社の資材置場で材料片付けをしている時に柵の上に置いてあった資材が落下して来て頭に当たった。
12	当社資材置場において型枠資材(一発サポート)をケレン、油塗りを完了後、地盤面よりH=2.0Mの高さの柵の上に上げて、その柵の上に上がってもう一段上の柵に収納中、バランスを崩して飛び降りて踵を骨折した。
13	資材置場において、足場解体用の4mのパイプを持ち上げた際、パイプの上方についていたクランプが左手の甲に落下し、負傷してしまった。
14	資材置場で置場整理をしていた際、立て掛けてあった足場部材につまづき、部材がたおれ身体に当たった。
15	資材置場で、足場の上で資材の運搬作業をしている際、バランスをくずし、地面に落下し、両足かかとを負傷した。
16	会社の資材置場にて、敷鉄板の整備(洗浄)作業で、敷鉄板を枕材の上に重ねる作業中、鉄板の振れ防止の補助作業を行っていた。指揮者が補助作業者の退避を十分に確認せず、又、被災者も退避の目測を誤っていた状態で鉄板を枕材の上に倒した。そのため、補助作業をしていた被災者の右足甲が挟まれて被災した。
17	会社資材置場にて、資材の仕分け片付中、整理柵より荷崩れし単管パイプ2mが落下したため、右足を強打し被災した。
18	会社の足場資材置場で、資材の整備等で移動させる作業中、腰を下ろしたり中腰の姿勢が多かったため、重たい物を持ち上げたところ、腰を痛めた。
19	自社の資材置場にて、片付け作業中に、足を捻り骨折した。
20	A団地横の資材置場で資材を運搬しようと仮設材(鋼製布板2枚)を肩に担ごうとしている時に担いだ資材が肩から滑り落ちそうになり左手で資材を支え、体勢を立て直そうとしたが、バランスを崩しそのまま左肩から地面に倒れた。
21	資材置場において、足場材のサビ落とし作業中、バケツにつまづき、中のシンナーがこぼれ足にかかり作業靴が濡れたが放置していた。翌日になりみずぶくれになったので、自分で薬をぬって就労していたが、次第に症状が悪化し、受診、休業となった。
22	A市事務所の敷地内、資材置場で片付けをしていたところ、柵の土台になっているブラケットのクランプが飛び出ており、立ち上がった時に、後頭部を打ち負傷した。
23	会社資材置場において、Aは資材を運ぶため単管パイプを片付けていたところ、左ひざをねじる形となり激痛を覚えた。全く痛みが止まらないことから翌日病院へ行った。

24	資材置場において、単管パイプ(48m/mφ×500m/m重さ約5K)を片付け作業中、手が滑ってパイプの端部とパイプの間に手を挟んでしまい負傷した。当日は、我慢したが、痛みと腫れがひどくなり翌日病院に行った。
25	資材置場における整理整頓作業中、立てかけてあった足場用の支柱が倒れ、頭部(左耳の後ろ)に当たり、負傷した。
26	社内資材置場で、支柱を整備していた。支柱を番線で束ねている時落ちそうになった1本を受けとめようとして、支柱のコマ(出っ張っている部分)が薬指にひっかかり骨折した。
27	資材置場で片付中、鋼材を落下させてしまい(重量100kg位)安全靴を履いていたが、右足の甲の部分に鋼材と地面にはさんでしまい、ケガをしてしまった。
28	午後3時30分頃、機材センターにおいて、片づけ整理作業中、フォークリフトの爪の上の長さ4.5m(足場用)単管パイプ100本束が多少斜めにずれていた為、真っ直ぐにしようとして手前に引っ張ったところ、単管パイプ100本束がフォークリフトの爪から滑り落ち、引っ張った本人の左足(安全靴)の上に落下したため、左足を負傷した。
29	資材置場にて、片付清掃中資材を積み上げた際、資材を左足に落とし左足小指を骨折した。
30	A町の資材置き場で、置場の囲いをつくるための鉄板をサンダーで切っていた際、サンダーの刃が折れて左顔面にその刃があたり負傷した。
31	A社資材置き場(B町)において、運搬用トラックに積載されていた仮設足場の資材を置き場棚に整理降ろし作業中整理中の一部仮設足場資材(鋼管パイプ:φ46×L4000、重さ10kg)をトラック側の地面空き地に仮置きしていた。移動のため仮置きしていた鋼管パイプをまたごうとして、誤って鋼管先端部を踏んでしまい左足小指を負傷した。
32	被災者は、当社資材置き場内において、資材の片付け作業中、壁面の棚に資材を上げようと脚立に登った処、誤って体のバランスを崩し、そのはずみで地面に落下(約1M下)転倒した際、右足首及び右大腿部付近を地面に強く打ち骨折負傷した。
33	当社資材置き場に於いて、資材等の片付けをしている際、足場パイプの量が少し多かったが自力で持てると思い、素手で持ち上げようとしてバランスを崩し、当該資材に右手を挟み負傷した。
34	A市自社資材置き場で片付けの際、足場材で棚を作っている時に足元を踏み外し安全帯で逆さまに引っかかりクランプの爪で左足を2ヶ所切った。
35	現場が終わったため資材置き場で足場材を整理している際、積み重ねた材料の上で作業中、誤って足を踏み外してしまい、右の膝を打撲した。
36	A店資材置き場で単管パイプの片付け作業をしていた。パイプが濡れ滑りやすくなっていた為、注意を払って、作業をしていたが、バランスを崩し滑って頭部から落下。とっさの判断で両手を出して体をかばったが右足がパイプの間に挟まり、宙づり状態になり右膝負傷した。
37	A町資材置き場に於いて、敷地内の単管の整理中にフォークリフトで吊って移動してきた単管(長さ4m)を降ろそうとした際、誤って単管の端に添えていた右手を地面に置いてあった単管で挟み右手甲を負傷した。
38	A建設資材倉庫内において、倉庫内の資材整理中に、枠組足場W1200がW900の上に2本乗っていた為、サイズ別に整理しようとした際、1本に手を掛けたところ、2本とも落下し、左足の甲指に当り負傷した(高さ150~160cm)(長グツ着用・安全靴未着用)。

② 入出庫作業に関する事例

No.	傷害災害発生状況（平成23年）
1	当社A資材センター内で、トラック(3t)の積荷の資材を降ろそうと作業をしていた際、足が材料に引っかかり転倒してしまい、荷台の上に左手からついた為、左手首を骨折した。
2	当社の資材置き場(A町)に於いて、トラックの荷降ろしの際単管パイプを取り損ない、荷台とパイプの間で右手小指を負傷した。
3	資材置き場にて3tトラックの荷台から(高さ約1m)後ろ向きに落下し、腰と後頭部を強打した。
4	被災者は、A市当社資材置き場において、トラックの荷物(仮設資材)の積み替え作業中、トラックの荷台(高さ1m)から滑って転落し、その際地面に右手をつき強打し、右橈骨遠位端を骨折した。
5	駐車場の仮設資材置き場において、資材を11t移動式クレーンを使ってトラックに積み込み、回収する作業をしていた。筋交の束(鉄製の足場材約200本長さ約122cm総重量約800kg)に2本のワイヤーをかけ、移動式クレーンで吊り上げようとしたところ、何かが引っ掛かりうまく吊り上らなかった。そこで、被災者が状況を確認しようと筋交の右側に行ったところ、筋交の束の左右のバランスが悪かったため、突然筋交の束が左側に崩れ落ち、その拍子でワイヤーが被災者側にずれ、ワイヤーに接していた下部数本の筋交がワイヤーに引っ掛かり、被災者側に筋交の先端が飛び出してきて、左目に当たってしまった。当日は、すぐに、現場にいた取引先の従業員の乗用車で病院へ搬送した。
6	当社資材置き場において、4トントラックの荷台資材を片付け終え、トラック備え付けの梯子(ステップ)にて下りる際、足を滑らせた為、飛び降りたところ、両かかとを地面に強打して負傷した。
7	事務所前資材置き場にて、トラック(4t)荷台から角材(枕木)をおろす作業中、トラック下で角材を受けていたが手を滑らせ、落下。左足の甲に当たった。
8	資材置き場において、トラックから足場パイプを降ろすのを下で受け取っていたところ、パイプを持った手を滑らせ、パイプが落下し、右足の中指と小指の付け根に当たり負傷した。
9	資材置き場にて工事車輛の荷台から資材を手で持ち下ろす時にあやまって手をすべらせて自分の足の上に落下させてしまった。
10	資材置き場にて、足場材をトラックの荷台より降ろす作業をしていた。トラックの荷台より降りた際、下に置いてあった足場材に右足が着地し、身体のバランスを崩し、右足首をひねり負傷した。
11	基礎資材置場において、横荷の足場板の搬出作業中に誤ってワイヤーロープにつまづいてトラック荷台から地面に転落して負傷した。
12	建設用仮設足場材の運搬のため、A町の資材置場で作業していた。資材をトラックの荷台から荷下ろししていた際、荷台から地面に飛び降りようとしたところ、着地の仕方が悪くかかとより降りてしまい、右足かかとを骨折・負傷した。
13	資材置場で、建築資材をトラックの荷台に積み終わった後、トラックの荷台のアオリを戻す際、アオリ止め掛金のハンドルフックに右手を挟み、右手環指を挫創、負傷した。
14	当社、資材置場でパイプをダンプに積込む作業をしていた際、パイプを持ち上げた瞬間、腰に激痛が起きた。

15	資材置場で片付中、小運搬中の資材の荷卸し中に、2tトラックの荷台のアオリの上部に足を掛けて飛び降りた際、着地後激痛があった。
16	A社資材置場で作業員2名(被災者含む)が鋼管を4tトラックに積み込み中に被災者がトラックの荷台に上がって下から渡された鋼管を受け取った時にバランスを崩して倒れかかり、トラックのあおり上部の角との間に左手薬指が挟まり骨折した。
17	資材置場(A工場内)で材料の荷下ろし中、トラックに立て掛けていた足場材を使って下りている時に滑って右足を捻った。
18	資材置場にて商品を荷降ろしする為、トラックの座席から降りようとしたところ、着地場所に資材のパイプが置いてあり、誤ってパイプを踏んでしまい、右足首を捻って負傷した。
19	会社内資材置場にてトラックの資材を荷降ろしていたところ(長さ3.6m、重さ35kg)前方で荷降ろしをしていた1名が着地の際にバランスをくずし、後方で資材を支えていた1名が支えきれず手を離してしまい、足の甲に資材を落としてしまった。前方の作業員も足をくじき病院へ行った。
20	資材置場から現場に足場材を運ぶためにトラックに積み込み作業をしている時に誤って、足場材を足に落としてしまった。
21	工事現場で使用した資材(鋼板)を当社資材置場で荷おろし作業中、地面に鋼板をおろした際に鋼板がはね返り、足の甲に接触し負傷した。
22	自社資材置場で、積み込み作業中、約1.5mの高さにある鋼製鉄パイプを玉掛けし、4t移動式クレーンにて吊り上げた際、足を滑らせ、上腕部より転落。転落時、手をつき受傷した。
23	資材置場でトラックへの資材積み時に、資材をしっかり固定する為トラックのロープを引っ張り強く反動をつけたところ、ロープが手から離れ、尻もちをつき臀部を強打した。
24	資材置場にて片付けをしていた。トラックの荷台に登り、あおりに足をかけた際に滑り、落下した所にバタ角があり、左後方脇腹を強打した。トラックは4t車、安全靴とヘルメットは着用していた。
25	自社資材置場にて、各現場の資材の片付け作業中、持っていた資材を積み込む際、誤って資材で左手の親指を挟み負傷した。尚、資材置場には、常駐する従業員はいなかった。
26	資材置場にて、トラックの荷台から、単管足場を降ろす作業中、単管パイプにつまずき荷台から落下し転倒した。その際、荷台から落ちてきた単管パイプが胸に当たり、負傷した。
27	資材置場にて4t車から足場資材を荷卸し中に荷台から足をすべらし下に落ちた際に左わき腹に足場資材を強打し、肋骨を骨折した。
28	本社資材置場にて、単管パイプ(長さ1m)約100本の束(約270kg)を荷吊り作業中、パイプのバランスが悪く、足元に滑り落ちそうになったため、とっさに左手指をパイプの端部に差し込んで支えようとした際、パイプの重さにより上腕部筋肉を伸ばした。
29	A仮設・資材置場で、トラックに積んである資材(足場板)を降ろす作業中に、下で受け止めていた際、バランスをくずし、足場板が傾いてしまった。これを支えようとして、指に力を入れたが、重みに耐えられず両手親指の付根を捻挫した。

30	自社資材置場にて、4t移動式クレーンを使用して敷鉄板(1.5×3.0m)をトラックより降ろす作業を行っていた際、敷鉄板が滑り荷台より落下し、右足(親指)を直撃負傷した。
31	工事現場からの機材等を機材置場にて片付け中にダンプから降りる際に着地時にバランスを崩して右足首を負傷した。

③ 雨・雪・風等に関する事例

No.	傷害災害発生状況(平成23年)
1	被災者が同僚と、当社倉庫屋外の資材置き場で、部材を片付ける作業をしていた。積み重なった部材が凍って手で離すことができなかったため、ハンマーを使って部材を離す作業をした際、部材を押さえていた親指を、同僚が誤ってハンマーで叩いてしまい、左手親指を負傷した。
2	当社の資材置き場にて、除雪作業中に足を滑らせ転びそうになった為、左手で近くの木の枝を掴んだ所、そのまま滑り落ち、左腕が伸びきり左上腕(肩付近)が骨折した。
3	A資材置き場において、A棟外壁改修足場工事に使用する足場材を移動式クレーンに荷積み中、下にあったバタ角材が雪で見えずその上に上がった際足を滑らせ転倒し負傷した。
4	研究所実験施設足場工場の現場から、資材置場に不足した材料を取りに戻った際、トラックのドアが強風で開いてしまい、飛び降りた時に左足を捻って地面についたため負傷した。
5	本社敷地内資材置場にて、資材の整理作業中において、冬場で地面が凍結しており、足元をとらえバランスを崩し転倒し、頭部を強打してしまった。
6	当社、資材置場に於いて、構内整備作業として、4tダンプトラック車上で荷物整理中、トラックから地面に降りようと荷台あおり上部に手を掛けたが、アオリの表面が凍っていた為に手が滑り、バランスを崩し、着地した。その際、機材の角材に足が乗り、負傷した。
7	平成23年2月16日(水)午前7時30分頃、A社資材置場において倉庫整理のためトラックに何日も積んであった資材を降ろす作業中、荷張りを外していたところ霜で足を滑らせ体のバランスを保とうとしてトラックに積載されていた資材をつかんだが、資材と共に荷台より転落し頭部を強打し負傷となる。
8	資材置場にて資材の後片付けと整理をしていたところ、トラックの荷台に雪があり滑って落ちて右手首を骨折した。
9	資材置場で片付け作業中に雪で滑って転倒。その際に手を着き左肩を負傷した。
10	当社事務所兼資材置場にて、車止めのブロック(12cm角、横30cm重量15kg)を移動させようとして持った時にブロックが凍っていて、滑ってしまい落ちそうになったのを持ち直した際に、ブロックと地面のコンクリートとの間に手を挟んでしまい、右中指を負傷した。再発防止策は、冬季に車止めのブロックを持つ際は、ブロックが凍結していないかを確認したうえで、凍結していた際は、氷をしっかりと落としてから、ゆっくりと持ち、滑らないように気をつけることを周知徹底した。
11	資材置場整備の休憩時間、ヘルメットを取り、足場材近くに座った際、足場材の上に置いてあった浅木が風で落下し、左頭部にあたりケガをした。
12	取引先であるAの資材置き場に、被災者Aは移動式クレーンにて建設資材(足場関係資材)を運搬してきた。この資材を同営業所従業員、B氏はフォークリフトを操作して荷おろし中、被災者Aは同トラック荷台上でフォークリフトのツメの入り具合や荷姿状態に留意していたところ、足元が雨で濡れていた為、足が滑り転落(1.5m)転倒した。これより左足首をひねり捻挫、右肩、首根後部を打ち負傷した。

13	会社の資材置場において、積み込み作業中、雨がふっており、高さ30cm位のところより足をすべらせ、バタ木に当たって、右足を負傷した。
14	会社の資材置場内でトラックの荷台で作業中、雨が降っており、足を滑らせ転んだ。

④ その他の作業に関する事例

No.	傷害災害発生状況（平成23年）
1	A資材センターにて、パイプ整理作業を行っていた。そのパイプを束ねる為の帯鉄を取りに行った際、その帯鉄（約50kg）を右肩にかついで下に降ろそうとしたところ、重さに絶えることができず、体ごと床に倒れた。その時に肘が帯鉄の下になり、負傷した。
2	本人は、資材センターの代納場で新しいヘルメットの配給を受け、ヘルメットの前面に社章を貼り付ける目的で、右手にヘルメット、左手に社章を持って歩行中、床面に置いてあったバレットの隅部で躓き転倒した。その際、左膝を強打し受傷した。
3	本社内の資材置き場に設置してある天上クレーンで足場材（枠）梱包を吊り上げ移動中、横に積んであった足場に当たり、梱包の紐が切れ落下して来た足場が右足甲の横に当たり、骨折した。背中が痛いので診療の結果、肋骨右側10番骨折、右肩甲骨不全骨折が見つかった。
4	当社資材置き場の駐車場において、4トントラックが他の車を駐車させるのに邪魔な位置に駐車してあったため移動させ、トラックから降りようとした際に運転席のステップが濡れていて足を踏み外し負傷した。
5	現場が終わったため資材置き場で足場材を整理している際、積み重ねた材量の上で作業中、誤って足を踏み外してしまい、右の膝を打撲した。
6	資材置き場で脚立に昇ろうとした際、足を踏み外し落下し、右足小指を骨折した。
7	資材置き場で踏み台を利用した際、バランスを崩し、靴が滑り転倒した。
8	当社で資材置き場で、トラックの荷台の清掃中に、荷台の上で後ろ向きに清掃していたところ、足を滑らせ尻から落下して、骨盤を骨折した。
9	A社の資材置き場において、建築資材を4トンダンプで運搬中、急勾配の坂道を登りきれず、ダンプが後退し始めた為、ブレーキをかけたが、タイヤがスリップして操作不能となり、高さ3mの路肩からダンプごと転覆し負傷した。
10	会社資材置き場にて、約1.2mの資材の上から降りようとした際、番線（針金）が右足のズボンに引っ掛かり、左の手から地面に着地したところ、痛みと腫れを覚え骨折した。
11	資材置き場にて脚立にのぼって棚の整理を行っていたところバランスを崩して脚立の上から飛び降りた。その際、踵に痛みがあった。翌日、痛みと腫れが大きくなったため病院を受診した。
12	資材倉庫内でフォークリフト運転手に頼まれて荷物が引っ掛けてある状態のままフォークリフトのフォークの幅を広げようと手動で調整しようとしたところ、フォーク右側のつめが右足のこうに落下し右足小指が骨折した。

13	被災者は現場内B1Fスラブ上の資材ヤードで、平台車に乗せてあった厚さ4mmの鉄板16枚を返却の為に、移動しようとしたところ平台車が倒れ、鉄板が左足首～すね下部付近にあたり、被災した。
14	資材置場からトラックに同乗して現場へ向かう途中、タイヤがスリップし、道路左側の擁壁に衝突し負傷した。
15	資材置場に資材を置くラックを解体中、上部に仮掛けしていた足場手すりはずれて落下し、後頭部を直撃し、首を痛めた。
16	A社資材置場にて足場材積み下げ作業中にトラックデッキ上であやまって足を滑らせ落下し(段差およそ1.8m)左腕を負傷した。
17	事務所の資材置場でつまづき、とっさに左手をついたところに、コンクリートの枠があり、左手の甲の骨にヒビが入った。
18	資材置場にて、地震で動いたパレット(基材=1.040、W=1,250、H=110)を直そうとした際、左手に持ったパレットが折れて、下部のパレットとの間に左手の指が挟まれて負傷した(パレット重量15kg)。
19	A市の資材置場において、ローリングに短管(鉄製:長さ4m・直径5cm)を100本程を乗せ運搬中、なかなか動かないのでローリングに身を寄せ力を入れて押したとき、左足先がキャスターにはさまり左足先(小指)を受傷した。
20	A市にある資材置場にて材料を運んでいる際足元にあった縁石につまずき、縁石の角で足のスネをぶつけ、けがをしてしまった。
21	弊社、A営業所(A市)の資材置場において、13tトラックの助手席から降りようとした時に、バランスを崩し、1m60cm程の高さから落下した際、片足(左足)で着地してしまい、左足首を骨折した。
22	当社資材置場において、足場(高さ約1.8m)を使用し、窓ガラスを清掃して、作業を終え足場から降りようとした際、滑って地面に落ちて受傷した。尚、作業中は安全ベルトを装着していたが、作業を終え、足場から降りる際にフックを外していた。また、足場は、清掃時使用していた液体洗剤が付着していた為、滑りやすくなっていた。
23	資材置場に4t車で到着し、降車しようとした際、ステップを踏みはずし、バランスを崩した状態で、下の地面に足を着いた。
24	資材置場内の、コンテナ屋上部に荷上げをするため、梯子を使って昇ろうとしていた際、梯子を四段目まで昇ったところで足を滑らせ落下し、転倒した。その際に右足踵をコンクリート面に捻りながら強打した。
25	会社の資材置場で2t車両の荷台の掃除をしている時、荷台の上の単管パイプが転がって来て右足に落下して右足親指を骨折した。
26	資材置場の2階屋根から資材を下ろす作業中、ハシゴより転落した(2m位)。
27	バックルームで、資材置場に行き前に置いてあった台車をまたぎ、資材置場でサインをして帰ろうとした際、置いてあった台車のことを忘れてつまづき転倒。左ひじを骨折した。
28	機材置場の段差につまづき転倒し、左足を痛めた。翌日、痛みがひかない為医療機関にかかった。